

第 47 回消防業務研究発表会を開催

7月1日（木）に金沢市消防局において、第47回消防業務研究発表会が開催されました。

消防業務研究発表会とは、消防職員が創意工夫と創造力を発揮して消防業務の改善や機器等の開発に向けて研究し、その成果を発表するものです。

本発表会は昭和50年から毎年開催しており、今年で47回目を迎えました。

今年は15作品の発表が行われ、その中から中央消防署の佐野正伍消防士と宮下恵弥消防士の作品「余裕ホース確保用フックの開発について」が最優秀賞に選ばれ、9月3日（金）に京都市で開催される「第61回東近畿地区支部消防研究会」で代表として発表することになりました。

